

## 令和5年度待機児童対策について（見直し後）

### 1 現状

市内人口は、令和4年度に一度減少したが令和5年度は再び上昇し、0～5歳人口は減少傾向にある。このような中、申込児童数は上昇傾向にあり、新規申込は上昇に転じている。また、公立、民間合わせて36の施設を整備し、1,759人の定員を確保しているが、令和5年4月1日時点では、39人の待機児童が発生し、待機児童発生と保育所整備を繰り返している状況である。

#### 【施設整備状況】

令和5年4月1日時点

		施設数	認可定員（人）	備考
公立保育所		4	270	
民間	認可保育所	16	1,117	
	認定こども園	1	118	
	小規模保育施設	15	254	+病児保育施設
計		36	1,759	

### 2 課題・分析

待機児童の原因としては、1、2歳児は定員が不足していること、3歳児以降は、児童の心身の発達状況から保育士を加配して対応する施設があり、定員より入所数を抑えているため定員全ての受入れができないことが考えられる。

また、今まで、各年度に発生した待機児童に着目して保育所等を整備してきたが、待機児童が解消しない現状を踏まえ、潜在的な待機児童とも言われている特定保育園希望（入所保留児童）も含め検討する必要がある。

さらに、3歳児以降の各定員が2歳児の定員より少なく、認可定員の不均衡が生じており、これらの課題を解決していくため、保育所等の整備による定員の確保と定員構成の見直しが必要である。

#### 【待機児童の状況】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童	0	25	9	5	0	0	39

#### 【特定保育園希望の状況（入所保留児童）】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
特定保育園希望	10	45	7	12	5	0	79

#### 【認可定員及び現員の状況】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
認可定員	187	296	330	311	316	319	1,759
現員	131	316	338	287	295	279	1,646

※上記表いずれも令和5年4月1日時点

### 3 保育需要の検討

#### (1) 令和5年度待機児童

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童	0	25	9	5	0	0	39

#### (2) 特定保育園希望（入所保留児童）

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
特定保育園希望	10	45	7	12	5	0	79

#### (3) 認可定員の不均衡

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
認可定員	187	296	330	311	316	319	1,759

#### ※ 認可定員の不均衡

	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
認可定員	330人	≥ 311人	≤ 316人	≤ 319人
(2歳児－3～5歳児)		19人	14人	11人

#### 《需要予測》

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
(1)+(2)+(3)	10	70	16	36	19	11	162

### 4 供給量（整備量）の検討

#### (1) 幼稚園の認定こども園化

市内の幼稚園（みひかり幼稚園）を令和6年度に新設整備し、令和7年度の認定こども園化を予定。

#### 【認定別定員構成】

単位：人

	1号	2号	3号	計
年長	35	22	—	57
年中	20	22	—	42
年少	20	22	—	42
2歳	—	—	12	12
1歳	—	—	12	12
計	75	66	24	165

#### 【2号・3号部分】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
認定こども園	0	12	12	22	22	22	90

(2) 小規模保育施設整備

令和6年度の開所を予定。

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
新設整備	3	8	8	—	—	—	19

(3) 公立保育所（古新田保育所）再整備による定員拡充

令和8年度の開所に向け、令和6年度は基本・実施設計を予定。

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
現認可定員	3	3	6	16	16	16	60
新認可整備	6	12	12	20	20	20	90
拡充分	3	9	6	4	4	4	30

(4) 認可保育所整備

令和7年度以降の開所に向け調整中。

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
調整中	6	12	12	20	20	20	90
調整中	3	6	6	20	20	20	75
計	9	18	18	40	40	40	165

《供給量（整備量）予定》

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
(1)+(2)+(3)	15	47	44	66	66	66	304

5 需要予測と供給量（整備量）の比較

待機児童は低年齢を中心に発生していることから、0歳児の定員を15人、1歳児の定員を47人、2歳児の定員を44人増設し、3～5歳児は認可定員の不均衡を解消するため、2歳児の定員に対し更に22人の定員を増設する。

【需要と供給の比較】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
①需要予測	10	70	16	36	19	11	162
②供給量	15	47	44	66	66	66	304
③差引②-①	5	▲23	28	30	47	55	142

【認可定員の状況】

単位：人

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
整備前	187	296	330	311	316	319	1,759
整備後	202	343	374	377	382	385	2,063

## 6 子ども・子育て支援審議会

認定こども園等の整備について、令和5年12月21日開催の子ども・子育て支援審議会で説明。

## 7 今後の整備予定

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
認定こども園 (みひかり幼稚園)	整備	開所1～5歳児	
小規模保育施設 (エンジェル)	開所0～2歳児		
公立保育所 (古新田保育所)	設計	整備	開所0～5歳児
認可保育所 (調整中)	整備	開所0～5歳児	
認可保育所 (調整中)	整備	開所0～5歳児	
整備量 (304人)	19人	255人	30人